



「秋葉原ディアステージ」からスタートし、多彩な活動を展開するアイドルグループ。東京コレクションや、ファッションデザイナーのミキオサカベら様々なクリエイターとのコラボレーションを活発に展開。国内のみならず海外からも注目を集める。最新シングル「サクラあっぱれーしょん」は、オリコンウィークリー3位を記録。5月には初の武道館ライブが決定している。(写真(下) 左から順に 夢眠ねむ、相沢梨紗、古川未鈴、藤咲彩音、最上もが、成瀬瑛美)

秋葉原から世界へと羽ばたくでんぱ組.inc 6人を無敵のアイドルに変身させるライブの魔法とは？

秋葉原の一角にある「秋葉原ディアステージ」からスタートし、今年5月には武道館での単独ライブを行うアイドルグループ「でんぱ組.inc」は、メンバーの6人それぞれがアニメ、マンガ、ゲーム、コスプレなどのコアなオタク。アイドル活動とオタク趣味を前向きに両立させる姿勢が、秋葉原に集う同世代の若者たちの共感を集めている。

一般的にアイドルというと「私生活は秘密」というイメージがあるが、でんぱ組.incはオフの使い方もひと味違う。

瑛美「オフの時間は、オタク活動に使える貴重なチャンスなのでムダにしません。取材前に少し時間が空いたので、一人カラオケでアニソン歌ってきました！」

もが「オタク同士だから、プライベートの時間の大切さを理解し合っているんだよね。それぞれが好きなことをする」

未鈴「今日は、ゲームセンターに行って、渋谷でつけ麺を食べてから来ました(笑)」

遠い世界にいる、絶対に手の届かない存在。今までのアイドル像をひっくり返す自由さが彼女たちの魅力だ。だからと言って、彼女たちにアイドルとしての自覚が欠けているわけではない。でんぱ組.incの普段の活動が日常（オフ）と地続きだとすれば、大勢のファンを前に非日常の空間を作り出すライブは、特別な「オン」の時間だと全員が声をそろえる。

彩音「開演前に円陣を組んで『よっしゃ行くぞー！』って拳を掲げるんです。その一瞬で世界が180°回転する気がします」

もが「本番には魔法がかかってる。リハーサルでは酸欠になっていたのに、ステージに上がると全然疲れない。無敵状態！」

瑛美「舞台衣装を着るのもテンションが上がるよね。普通の女の子が変身して世界を救うっていうアニメを子ども

の頃に見ていたけど、主人公の気持ちが分かる」

ねむ「ライブって温泉みたい(笑)。自分の中に溜まっていたものが外にデトックスされて、ファンのみんなが放出するパワーをもらって元気になります」

梨紗「信頼できるメンバーがいて、ファンの人たちが『楽しもう』という気持ちを持って来てくれることで、ライブは特別な空間に変わります。私たちも変身してるけど、ファンのみんなも普段とは違う自分に変身していると思います」

テンションを高める衣装やメイク。メンバーへの信頼。ファンとの絆。キラキラと輝くものや人の力を借りて、6人はアイドルに変身する。そして、そんな自分自身に、彼女たちは大きな自信を持っている。

未鈴「6人がそろえば、お客さんを絶対に楽しませる自信があります。一人では不安になることもあるけれど、ステージにみんなでいる瞬間は無敵のアイドルなんです！」